

2011年8月1日発行

発行 羽曳野市 市長公室 秘書課
〒583-8585 羽曳野市菅田4-1-1
072-958-1111 (代表)

URL <http://www.city.habikino.lg.jp/>
E-mail mailbox@city.habikino.lg.jp



カメラ付き携帯電話のバーコードリーダーで左のQRコードを読み取ってください。「モバイルシティはびきの」をご覧ください(QRコードはQRコードはQRコードはQRコードの登録商標です)。

今月の表紙

6/27に北川市長と松井議長が陸前高田市を訪問しました。陸前高田市の中心部では、現在も行方不明の方々の捜索が続いています。ナイターを整備した野球場では、プロ野球の試合が予定されていたと聞きました。また、Tシャツは東京で陸前高田市を支援している組織、Aid TAKATAが復興支援のため販売しています。

もくじ

- 2 市長挨拶・給水車の寄贈について
- 3 まちなみセレクション
- 4 職員募集(市・環境事業組合・消防)
- 5 市民プール・羽曳野産フェア・新規職員紹介
- 6 介護予防事業・敬老事業
- 7 国民年金・かかりつけ健康メール・東洋医療
- 8 青少年児童センター・サラダボール
- 9 図書館だより・白鳥児童館
- 10 健康ファミリー
- 12 子育て支援センター
- 14 LICはびきの
- 15 市民大学
- 18 街かどから
- 20 下水道
- 21 制度・お知らせ・スポーツ
- 32 相談窓口
- 33 市民のページ・風流韻事
- 34 社協・警察
- 43 羽曳野市の避難施設一覧
- 44 「もしも」に備えて防災準備



羽曳野市

市章は「羽」の文字を抽象的に図案化し、シンプルに表現したもの。鳥のはばたきのような市の雄飛と発展性を示しています。

面積…26.44km²

人口…117,880人(前月比-42)

男… 56,403人

女… 61,477人

世帯… 48,787

(平成23年6月30日現在)



暑中お見舞い申し上げます。

「目標に向かって」

6月下旬、被災地である岩手県陸前高田市を訪れました。想像を絶する状況下において、復興のため市長のリーダーシップのもと行政と市民の方々が、心を一つにして同じ目標に向かって汗を流すことの力強さを感じました。

私は、市民の皆様へお示しできる目標として、来年度より中学校でのスクールランチを実施したいと考えております。

財政的な負担や家庭弁当に対する考え方など議論すべき点はありますが、子育て支援と食育の推進のため、成長期にある中学生の健全な食生活を実践できるようすすめてまいりたいと考えております。

市民の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

羽曳野市長 北川 嗣雄

羽曳野市がめざすスクールランチとは…

学校給食法に基づき、栄養士がたてた献立にしたがって民間配食業者を活用して実施します。安全・安心な給食提供のため教育委員会が責任をもって食材の選定、委託業者の衛生管理・指導を行ないます。家庭からのお弁当と選択性です。



-贈り物- 岩手県陸前高田市へ

10月中旬に届けます!

「給水車(しらとり1号)」と「消防車(しらとり2号)」を陸前高田市へ寄贈します! 「しらとり」とは、「白鳥伝説の主人公」ヤマトタケルが難敵に立ち向かう力強い姿をイメージして命名いたしました。

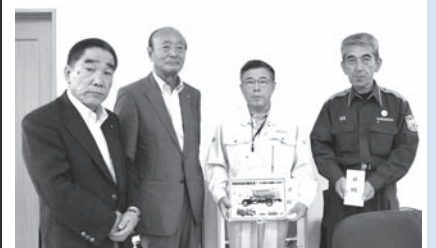


陸前高田市へ給水支援活動に訪れた際、給水車などが津波に流されてしまった事実をお聞きしました。その後、電話やFAXで調整し、戸羽 太 市長より「貴市の皆様のご厚意に感謝し、給水車などの支援をお願い申し上げます。」との文書をいただき寄贈を決定しました。また、寄贈する給水車の購入については、市に寄せられた義援金より捻出し、入札の上、購入しました。

戸羽市長から・・・

「遠くからのご支援ありがとうございます。津波でほとんどの車両(公用車、給水車、消防関係車両など)が流されてしまった。特殊車両は高価であり入手困難、たいへんありがたい。羽曳野市民の皆様にご心から感謝していただきますとお伝えください」とメッセージをいただきました。

☆寄贈する車両の説明を大坂水道事業所長と岩崎消防長へ行ないました。



左から松井議長、北川市長、大坂所長、岩崎消防長